

佐藤尚中 （たけふか） 舊佐倉藩醫。文政十年四月八日下總國生れ。明治十
五年七月二十三日歿（一八七二）。舊姓山口、字泰卿、通稱滄海。號
笠翁、笠翁真逸、笠翁真逸、岡本道庵。天保十二年佐藤泰然の師事、
のち養嗣子となり佐倉順天堂を襲いだ。萬延元年長崎の遊學、ホムペ
ルの學ぶ。文久二年歸郷して佐倉養生所を開設。維新後大學大博士、大
學東校主宰、大典醫等歴任。明治八年東京下谷の順天堂醫院開業。
譯書の「斯篤魯兒痘瘰論」全二冊（慶應元年刊）、ロウイスマ・スト
ロメール撰「外科醫法」全十冊（慶應元年刊）等。『佐藤尚中先生』
（昭和十一年七月二十一日十葉・本多の元後編輯）がある。